

法人ニュース

くまがら

法人会は「健全な経営・正しい納税・社会に貢献」をテーマに活動する経営者の団体です

2016.2月号
法人会広報



Photo : 有限会社 相馬食品

特集

「知っていますか？」

栗原の地酒と陶芸を振興する乾杯条例」

●税の知識 vol.17 ●活動レポート 平成27年11月～平成28年1月

めざします。「みんなの法人会」

公益社団法人 栗原法人会 URL : <http://www.kuri-ho.com>

vol.101

県内初の議員提案

「栗原の地酒と陶芸を振興 乾杯を推進する条例」 可決

昨年6月の定例議会において、議員提案された「栗原市の地酒等による乾杯を推進する条例」が可決されました。

日本酒などで乾杯する条例は、京都市が平成25年にはじめて制定し、山形県・石川県・奈良県などでも、県条例として議員提案されました。

条例の前文 地酒に誇り

この条例は、まず乾杯は地元の酒ではじめよう。そして米、野菜などの地場産品や農業のありがたさを考える一助にしてほしいとの願いで提案されました。

質疑では「嗜好を強要することにならないか」、「乾杯に使う陶磁器をそろえる店側に負担させることにならないか」などの意見がありました。

条例の前文では「栗原市は、秀峰栗駒山の山麓から湧き出る清流を生かした良質米の産地で、多くの醸造元を有するとともに、窯元が存在する。」

栗原に住む我々は、地酒に誇りを持ち、関連産業の繁栄及び地域創生をめざすことを決意し、この条例を制定する」としています。

栗原に住む我々は、地酒に誇りを持ち、関連産業の繁栄及び地域創生をめざすことを決意し、この条例を制定する」としています。

地酒の乾杯推進 個人の意思尊重

目的は、地酒および市内で製造された陶磁器による乾杯を推進し、地場産業の推進に寄与することです。

市の役割は、市民や製造事業者および販売業者と連携し、地酒および陶磁器による乾杯を推進するため、必要な措置を講ずるよう努めます。市民の皆さんには、地酒で乾杯の推進に当たっては、酒には好みがあり、苦手な人もいることから、個人の意見が

尊重されます。

インタビュー

酒造組合宮城県築館支部 支部長
千田酒造株式会社
千田 善彦 社長

1 地元の酒の特徴とは (全国酒と比較して)

一般に流通している日本酒大手と比べ味が濃い(重い)と感じるが?

栗原の酒造元は本格的な日本酒を造る蔵(米と水だけで他の添加物を加えない米の味が判る酒造りをしている。少量生産、少量流通のため値段が高くなる。)
副原料をつかった日本酒を造る蔵(副原料のアルコールや砂糖を加えたものを濾過す

ると劣化が遅くなり管理しやすくなる。全国的な銘柄の高級酒にも多い。
地元の酒なのに特定の店でなければ買えないのは?

酒造(製造) 会社は自分の造った酒をお客様にきちんと説明でき、5度位の温度でしっかりと管理(保存)でき、ながく取引をしてくれるお店と商売をしたいからです。

2 今、全国的に日本酒が人気ですが?

今の日本人は添加物を嫌う風潮などから副原料が入らない地元の純米酒は都会で高級酒として人気です。また、全国的にも地酒は酒造全体の20

%位に増えています。栗原の地酒の味はどちらかと言えば軽く飲みやすい味だと思います。

3 乾杯条例をどのように考えていますか?

地元の酒造会社としては地酒を地元へ発信でき地産地消に寄与してくれる有難い条例です。

4 余談

昔は造り酒蔵に「税務署の係官」が酒の蔵内の移動(販売ルートにのる前の)をチェックするため来ていたことがあったそうです。(酒に酒税が掛かるため)

蔵元紹介

①店名 ②銘柄 ③所在地

① 千田酒造(株) ②「栗駒山」 ③栗駒田町
栗駒山系の伏流水で「米味ののった酒」が基本。

① 金の井酒造(株) ②「綿屋」 ③一迫川口
四代目が、酒米を精力的に作る農家とコラボ。

① 萩野酒造(株) ②「萩の鶴」 ③金成有壁
創業1840年(天保11年)良いものを少しだけ造る。

① 門傳酒造(株) ②「坤輿」 ③一迫萩生
酒造業・農業・林業。自家栽培ひとめぼれ・ササニシキの酒。

① はさまや酒造店 ②「桂泉」 ③高清水
創業1757年(宝暦7年)女性蔵人の造る酒。

① 一ノ蔵(金龍蔵) ②「金龍」 ③一迫川口
「一ノ蔵」第2の蔵。南部杜氏の小仕込み・寒造り。

陶芸家の方々の意見

市北部は、陶芸の里と呼ばれるほど焼き物が盛んで、愛好者の間では広く認知されている。特に『ぐい飲み』は、展示即売会を開くと品薄になる程の密かなブームを呼んでいるとのことだ。

今回の条例に関し、陶芸家の方々は一様に『嬉しい・ありがたい』と言う感想を持っているようだ。地域産業の活性化と同時に、『自分の作品で地酒を酌み交わしてもらえることは万感の思いだ』と言う陶芸家の方らしい意見も聞かれた。

実際に展示会に赴き、栗原の陶芸作品を手にとってみると、窯元それぞれの個性があり、作品一つ一つの表情も豊かだ。改めて、栗原の陶芸文化の素晴らしさを感じた。

そんな中、『良いと感じるだけの作品ではなく、是非手に取って、使ってみたいと思われる作品創りを心がけている』と言う陶芸家の方の言葉に、暮らしを豊かにし、生活に根付いた作品創りに対する並々ならぬ思いが感じられた。

是非ともこの機会に、窯元に足を運び、思い思いの気になった作品を手にとって貰いたい。必ずや「使ってみたい」と思われる作品に出会えることだろう。



税

の知識

vol.17

平成28年2月

国税庁

**確定申告書は、自宅で作成し
郵送で提出できます！**

申告書作成会場は **大変混雑し、長時間お待ちいただく**場合があります。

是非、**ご自宅での申告書作成に** 国税庁ホームページの「**確定申告書等作成コーナー**」をご利用ください。

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」にはメリットがいっぱい!!

1 いつでも利用可能！

確定申告期間中は、24時間いつでも好きな時間にゆっくりとご利用できます。

2 自動計算機能！

毎年の税制改正に対応した自動計算機能により、計算誤りのない申告書等を作成することができます。

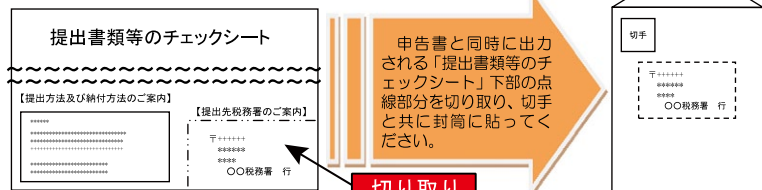
3 前年データの利用可能！

作成した申告書データを保存しておけば、保存したデータは翌年の申告でも利用することができます。

申告書は印刷して郵送提出！

- ・印刷は「カラー」でも「白黒」でもOK!
- ・プリンタがなくても、PDFファイルで保存すれば、コンビニ等で出力が可能!

※提出の際は、申告書と同時に出力される「提出書類等のチェックシート」を活用しましょう!



国税庁ホームページ

www.nta.go.jp

国税庁

検索

携帯電話・スマートフォンから各種情報を確認する場合はこちら→



11/11
Wed

「築館税務署納税表彰式」

場 所：栗原市築館「ホテルグランドプラザ浦島」
受賞者：後藤紀美夫副会長（築館税務署長表彰）
佐々木信夫副会長（仙台国税局長表彰）



「税を考える週間特別企画 ～税務等セミナー～」

場 所：栗原市志波姫「エポカ 21」



11/11
Wed

演 題：「知っておきたい相続税・贈与税の実務」
講 師：税理士 大熊多美江 氏
参加者数：10名

11/12
Thu

演 題：「マイナンバー制度導入の実務」
講 師：税理士 藤野 修一 氏
参加者数：9名

11/13
Fri

演 題：「会社の決算・申告の実務」
講 師：築館税務署 法人統括国税調査官 中鉢勝亀 氏
参加者数：8名

11/24
Tue

「税制改正要望陳情」

場 所：栗原市築館「栗原市役所市長室・議長室」



1/9
Sat

「2016 新春講演会並びに賀詞交歓会」

場 所：栗原市若柳「栗原市若柳総合文化センター（ドリーム・パル）」
演 題：「日本の進路と誇りある国づくり」
講 師：ジャーナリスト 櫻井よしこ 氏
参加者数：講演会550名 賀詞交歓会136名



「租 税 教 室」



11/26
Thu

■ 若柳小学校
講 師：青年部会副会長 川嶋 哲 氏 他6名
参加児童数：102名

12/1
Tue

■ 一迫小学校
講 師：理 事 西村邦彦 氏 他2名
参加児童数：52名

12/8
Tue

■ 金成小学校
講 師：女性部会副副会長 阿部容子 氏
女性部会員 佐藤由美 氏 他4名
参加児童数：57名

12/10
Thu

■ 瀬峰小学校
講 師：青年部会副会長 川嶋 哲 氏 他4名
参加児童数：45名

6年生のみなさんの積極的に税について学ぼうとする姿にとても感心しました。一方で1億円（見本）を手にした時の子供達の素直な反応がとても微笑ましく、和やかな時間を共に過ごすことができました。

1/9
Sat

「税に関する絵はがきコンクール」

場 所：栗原市若柳「栗原市若柳総合文化センター（ドリーム・パル）」
投票数：657票

栗原市内の小学校6年生を対象とし、毎年行われる絵はがきコンクール。今年度は応募数443通の絵はがきが展示され、多くの一般の方々に投票頂きました。



1/9
Sat

「女性部会いちごプロジェクト節電PR」

場 所：栗原市若柳「栗原市若柳総合文化センター（ドリーム・パル）」

ホッカイロをご来場者の方にお配りして、冬の節電PRを行いました。



企業リレー 【毎号表紙を飾っていただくのは各企業の社員さんです。】



志波姫
有 限 公 社
相 馬 食 品

相馬食品は今年で創業から三十二年を迎えることができました。これらもひとえに地域の皆様を支えていただいた賜物であります。従業員一同、心から感謝をしております。

創業当時はお惣菜を軽ワゴンで訪問販売をして歩くことから始めました。

売れるかどうか内心ドキドキしながら店を飛び出し、無我夢中で売りました。農作業中の方、留守番をしていたおばあちゃん達は「孫に買ってやるかな」などと言って買っていた。涙が出るほどありがたかったです。覚えておいてください。本当にお世話になりました。もちろんいいことばかりあったわけではありません。三十二年仕事をしていると沢山の困難もありました。パブル景気がはじけて、日本全体が下向きの頃は当社も特に大変な局面を迎えていました。相馬食品を営業しながらも他に働きに行ってしまうのこともありました。過ぎてしまえば懐かしい思い出ではありますが、がむしゃらに過ごした三十二年であつたなと感じます。

さて、当社は、家族経営から次第に一企業へと転換をはかり、皆様に必要とされる会社になりたいと取り組んでおります。地域の皆様から愛される企業を目指して努力を続けて参りたいと思っております。

当社は栗原市内全域のお弁当、仕出し、オーダーなど食に関する宅配をさせて頂いております。健康はバランスの良い食事からということを念頭に置き、日々皆様に喜んでいただける内容とは何かを考えお弁当を提案してまいります。健康な食事は実際食べてみると、とってもおいしいものであります。口からおいしい喜び、身体に良いおいしいものを食べてほしいです。

私たちが「Rikugawa」(「相馬食品」)という名前を聞いたときの喜びは本当に何物にもかえがたいものであります。もっとよりおおくの皆様「Rikugawa」と書いていただければ、社員一丸で取り組んでまいります。

【次号登場企業紹介】
高清水の「豊田白成東日本㈱」さんです。

発行：公益社団法人 栗原法人会
〒987-2216 宮城県栗原市築館伊豆三丁目1番10号
TEL 0228 (22)2775 FAX (22)2774
E-mail: office@kurii-ho.com
URL: http://www.kurii-ho.com

※平成27年10月1日より、事務所移転しました。
新住所：宮城県栗原市築館伊豆三丁目1番10号
栗原コスモビル2階（旧築館税務署）